



平成27年度 学校たより

ぶんだ

<第13号>平成28年3月22日
阿賀野市立分田小学校
TEL 62-2604 FAX 63-0514
E-mail bunda@bunda-es.agano.ed.jp

今年度の分田小教育を振り返って

ご家庭の皆様、地域の皆様には、今年度も当校の教育にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。年度始めに、目標や取組をまとめたグランドデザインをご覧いただきましたが、その結果と来年度に向けての改善等について次のとおりお知らせします。

<評価欄の◎～×の基準> ◎：目標値を越えた ○：目標値を越えたが不十分

△：目標値に届かず ×：まったく不十分

数値は全校集計 (%)

教育目標 **たくましく かしこく 美しい心**

上段太字：12月末最終評価結果

下 段：7月末中間評価結果

社会に貢献できる力を培う		よい	どちらかといえばよい	どちらかといえばよくない	よくない	評価
授業で自分の考えやまとめを文章で書くことができる児童を80%以上にする。(児童アンケート)		77 72	20 24	2 4	1 1	◎
教師の自己評価	児童が考えるポイントを教師が明確に示す。	40 28	60 36	0 36	0 0	○
	自分の考えやまとめを書く時間を十分に確保する。	40 10	60 45	0 45	0 0	○
目標の家庭学習時間をクリアする児童を90%以上にする。(児童アンケート)		64 66	32 28	4 6	0 0	○
教師の自己評価	「家庭学習準備タイム」を実施する。	33 60	66 40	0 0	0 0	○
	「学力・元気アップ週間」を毎学期に設定し、家庭と協力する。	1・2学期とも計画どおり実践した				◎
「読書が好き」と言える児童を80%以上にする。(児童アンケート)		73 77	20 15	6 6	1 2	◎
教師の自己評価	週2回の朝読書や月1回の読み聞かせを実施する。	1・2学期とも計画どおり実践した				◎
	家庭と協力して、休日読書や親子読書に取り組む。	34 13	33 37	33 37	0 13	△

○授業で自分の考えやまとめを文章で書くことは、97%の児童ができたと回答しました。

今年度は「考えさせる授業」をテーマとし、国語を中心に考えやまとめを書いたかどうかでこれを検証しました。

来年度はこのテーマを継続し、授業改善の視点を一層明確にします。また成果は、子どもたちの学ぶ意欲を問うことで検証したいと考えています。

○家庭学習の目標時間をクリアした児童は96%でした。

3回の「学力&元気アップ週間」等で、家庭に協力いただく内容を具体的にお願ひしました。

来年度は「家庭学習準備タイム」を校時表に位置付け、一層確実に実践することにしていきます。

○読書が好きと言える児童は93%でした。

満足できる結果でしたが、休日読書や親子読書の家庭への協力の呼びかけが不十分でした。

来年度はこれを改善します。

仲間と共生・共働できる心をはぐくむ		よい	どちらかといえばよい	どちらかといえばよくない	よくない	評価
「今の自分が好き」と思える・言える児童を90%以上にする。		59 73	34 23	6 4	1 0	○
「自分は誰かの役に立っている」 " " 90%以上にする。(児童アンケート)		53 75	38 21	8 4	1 0	○

(裏面へ続く)

「相手の気持ちを考えて行動した」と思える・言える児童を 90%以上にする。		68 74	28 26	4 0	0 0	○
自己 評価 教師の	奉仕活動や縦割り班活動を毎学期実施する。	1・2学期とも計画どおり実践した				◎
	人間関係づくりを学ぶ授業を毎学期実施する。また、授 業に用いる資料等は事前に全職員で学び合う。	計画どおり実践した 資料の配付、説明にとどまった				○

○自己肯定感、自己有用感、思いやりについて、肯定的回答はそれぞれ93%、91%、96%
でしたが、特に自己肯定感、自己有用感は7月末の結果より目立って低くなりました。

2学期の取組に比べ、1学期の「お役立ちタイム
(全校奉仕活動)」が印象深かったのかも知れません。
3学期は「6年生に感謝する会」を締めくくりに、
2月を「6年生ありがとう旬間」として、多くの交流
・ふれあい活動を実践しました。

来年度は、一つ一つの活動の意義を事前に指導
するとともに、実施後の振り返りを一層丁寧に行
います。また、子どもを認め、褒めることの大切
さを家庭にも呼びかけ、協力を求めたいと考えて
います。

困難に負けない身体をつくる		よい	どちらかといえば よい	どちらかといえば よくない	よくない	評価
家庭で決めた就寝時刻、起床時刻を守れる児童を80%以上 にする。(児童アンケート)		72 74	20 18	7 7	1 1	◎
自己 評価 教師の	睡眠に関する指導を保健たよりなどで毎月全学級で実施する。	34 60	66 40	0 0	0 0	○
	「就寝時刻チェックの日」を毎月設定し、結果を家庭に知らせる。	1・2学期とも計画どおり実践した				◎
「反復横跳び」において、各学年の目標回数を超える児童を 80%以上にする。		目標達成児童 79% 77%				△
効果的な運動を職員が学び合い、全学級の体育の授業に取り入れる。		計画どおり実践した 資料の確認にとどまった				○

○92%の児童が、家庭で決めた就寝・起床時刻を守ることができたと回答しています。

睡眠に関する指導や家庭との連携が効果的であったととらえています。
また、保護者アンケートでも84%の家庭で就寝・起床時刻をお子
さんと約束しているとの回答でした。テレビやゲームに関する家庭で
のルールや遵守についても肯定的回答が90%前後でしたが、逆に夜
遅くまでゲームなどに興じている子どもが10%もいるということです。

来年度は、就寝時刻を中心に、
家庭での約束・遵守の徹底を図る
べく、今後も家庭との協力に力
を入れ取組を継続していきます。

○「反復横跳び」の目標達成児童は79%で、目標に届きませんでした。

今年度の取組により、特に弱点であった敏捷性の
向上に少しでもつながったことは成果でした。

来年度は、6月の体力テストの結果に応じて学
年ごとの課題に対応できるよう努力します。

子どもたちの活躍

新潟県書道教育研究会書初大会 (金賞のみ)

<毛筆>

<硬筆>

新大全国書初大会

特選 4年 小林優希奈

準特選 5年 阿部 流己
小山 心結

6年 小山 結愛 佐久間虹南
武藤 楽

3年 落合美野梨 齋藤 里帆
遠山 紗瑛 羽田奈那美

2年 大瀧 和真 大瀧 和奏

遠山 百花 野瀬 茉歩
山田 恭平

1年 阿部 瑠菜 山内 莉緒
山口 優渥

4月の主な行事等の予定

5日(火) 新任式 始業式
交通安全街頭指導～14日(木)

6日(水) 入学式

7日(木) 町内子ども会 一斉下校指導

8日(金) 2～6年 平常授業・給食開始

13日(水) 発育測定

19日(火) 6年 全国学力・学習状況調査

22日(金) 学習参観 PTA総会・歓送迎会
学校説明会 学校評議員会

28日(木) 1年生を迎える会